

幕末から明治への変遷

～卯辰山から崎浦を経て野田へ～

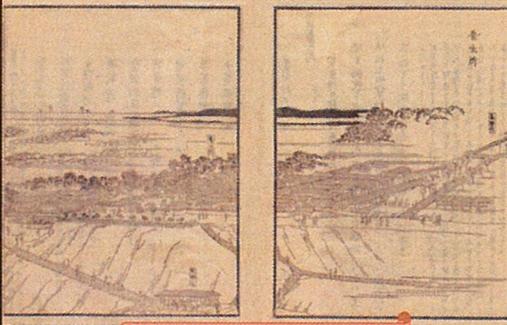
崎浦公民館

崎浦公民館は、近年塩硝の道を辿る地域の歴史を研究し、その結果を発表してきましたが、今回は塩硝生産が終わる幕末から明治にかけて、崎浦地域周辺の変化と、将来へどう活かせばよいか、焦点をあてました。

慶応三年（一八六七）

幕末の卯辰山開拓

十四代藩主前田慶章による卯辰山開拓事業

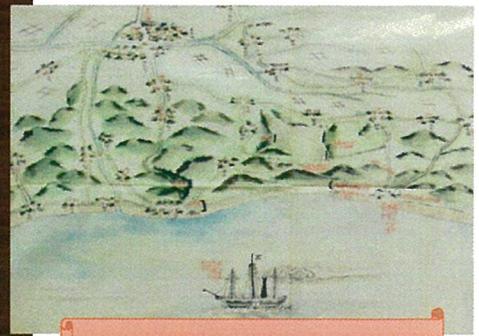


卯辰山養成所

慶応四年（一八六八）

北越戦争

加賀藩から七千六百名が出兵し百三名が戦死

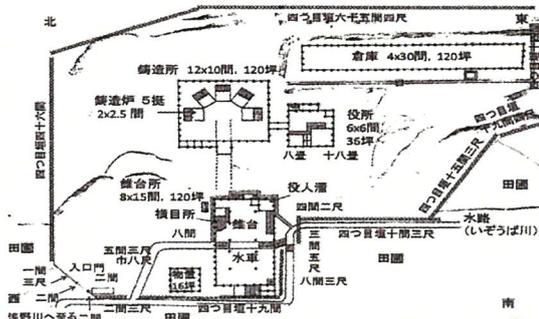


小川仙之助隊 戦場の図

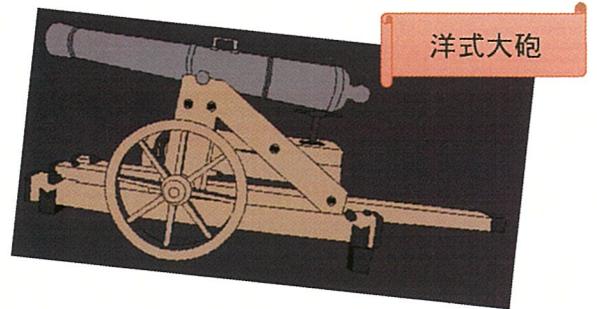
安政元年（一八五四）

幕末の軍備拡張

火薬の増産
洋式大砲の製造



鈴見鑄造場

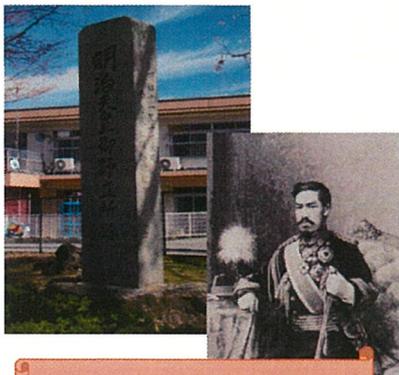


洋式大砲

明治十一年（一八七八）

明治天皇の御親閲

金沢歩兵第七聯隊が明治天皇の御親閲を受ける



明治天皇御野立所跡碑

貞享四年（一六八七）

救済小屋の刀工 六代清光

きよみつ
新撰組沖田総司や東條英機首相も愛用した名刀「加州清光」



などなど...

題 名	幕末から明治への変遷 ～卯辰山から崎浦を経て野田へ～		
公民館名	崎浦公民館		
種別・時間	パソコン(パワーポイント) 15分間		
制作目的	崎浦公民館は、近年塩硝の道を辿る地域の歴史を研究し、その結果を発表してきましたが、今回は塩硝生産が終わる幕末から明治へかけて、崎浦地域周辺の変化と、将来へどう活かせばよいか、焦点をあてました。		
作品の内容	幕末から明治への変遷。それは国、地域ともに大転換でした。その転換を卯辰山から崎浦地域を経て野田まで現地調査をしながら、当時の歴史とあわせレポートします。近年のわが国の地震等の自然災害や国内外の現状から楽観を許さず、幕末、太平洋戦争敗戦時の状況に肩を並べるともいわれ、将来へ繋げたいと思います。		
制作内容	脚 本	視聴覚部員	尾川 義雄
	撮 影 ・ 録 画	視聴覚部員	尾川 義雄 他
	作 画	視聴覚委員長	徳田 勝悟
	ナレーション	公民館主事	三浦 近子
	録音・編集	視聴覚委員長	徳田 勝悟